

7. 里親制度に関する意識調査・広報啓発について

(1) 里親制度に関する意識調査・広報啓発について

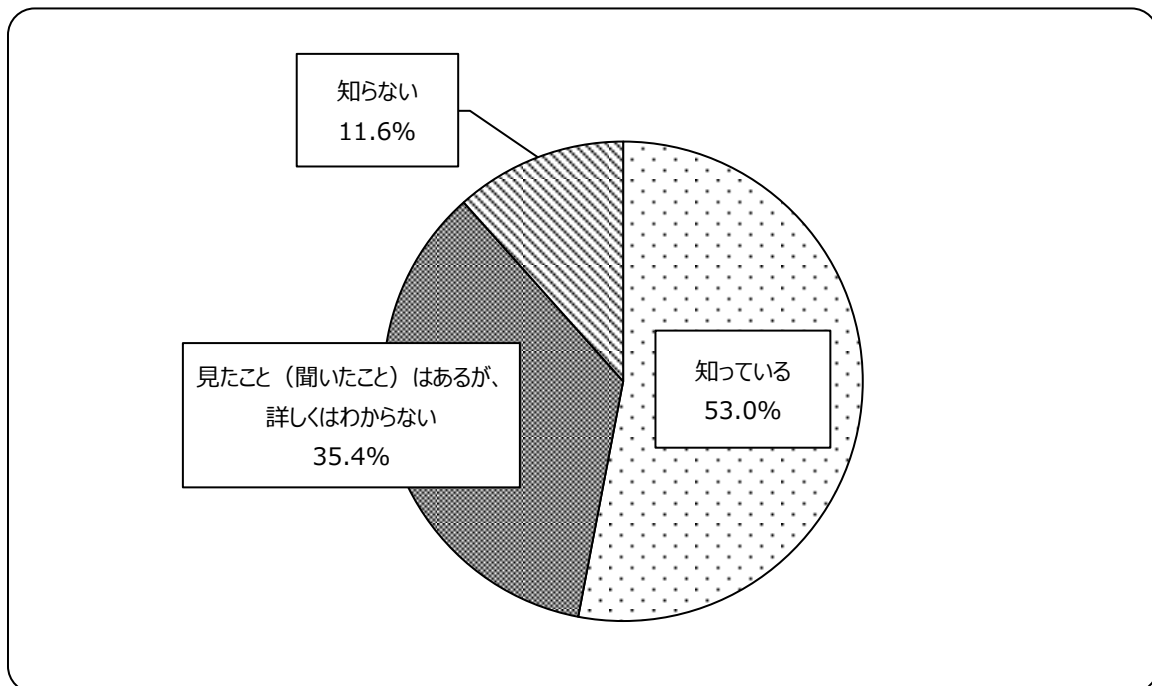
「里親制度の認知度」

問 76. 家庭で暮らせない子どもたちのための「里親制度」を知っていますか。

【選択は 1 つ】

「知っている」が、53.0%となっており、令和 3 年度（54.2%）と同水準にある。「見たこと（聞いたこと）はあるが詳しくはわからない」についても 35.4%で、令和 3 年度（36.4%）と同水準にある。この 1 年間で知名度・認知度に大きな変化は見られないため、さらなる周知が必要である。

	選択項目 (N=466)	回答数	構成比
1	知っている	247	53.0%
2	見たこと（聞いたこと）はあるが、詳しくはわからない	165	35.4%
3	知らない	54	11.6%
	計（回答総数）	466	100.0%

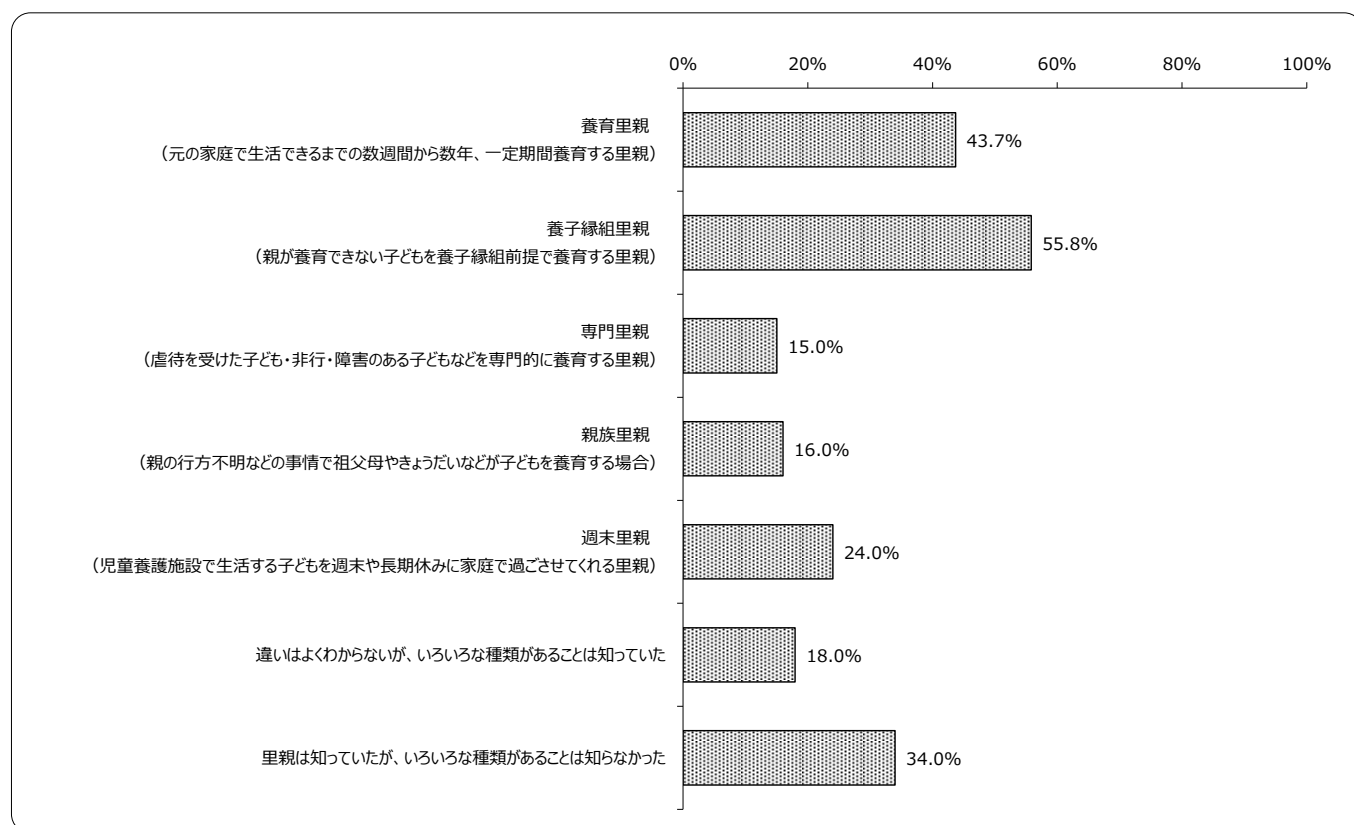


《里親の種類》

問 77. 問 76 で「1 知っている」「2 見たこと（聞いたこと）はあるが、詳しくはわからない」と回答された方に伺います。
 里親にはいろいろな種類があります。知っているものはどれですか。 【複数選択可：いくつでも】

「養子縁組里親（親が養育できない子どもを養子縁組前提で養育する里親）」が 55.8%と最も高く令和 3 年度（54.6%）と比して 1.2 ポイント上昇している。次いで、「養育里親（元の家庭で生活できるまでの数週間から数年、一定期間養育する里親）」が 43.7%と令和 3 年度（40.0%）と比して 3.7 ポイント上昇している。「里親は知っていたが、いろいろな種類があることは知らなかった」が 34.0%と令和 3 年度（38.1%）と比して 4.1 ポイント減少しており、里親制度への理解度は深まっているとことがわかる。

	選択項目 (N=412)	回答数	回答数/N
1	養育里親（元の家庭で生活できるまでの数週間から数年、一定期間養育する里親）	180	43.7%
2	養子縁組里親（親が養育できない子どもを養子縁組前提で養育する里親）	230	55.8%
3	専門里親（虐待を受けた子ども・非行・障害のある子どもなどを専門的に養育する里親）	62	15.0%
4	親族里親（親の行方不明などの事情で祖父母やきょうだいなどが子どもを養育する場合）	66	16.0%
5	週末里親（児童養護施設で生活する子どもを週末や長期休みに家庭で過ごさせてくれる里親）	99	24.0%
6	違いはよくわからないが、いろいろな種類があることは知っていた	74	18.0%
7	里親は知っていたが、いろいろな種類があることは知らなかった	140	34.0%



《里親制度の情報源》

問 78. 問 76 で「1 知っている」「2 見たこと（聞いたこと）はあるが、詳しくはわからない」と回答された方に伺います。
市内で里親制度に関する広報・啓発活動の中で、実際に見たことがあるものはどれですか。

【複数選択可：いくつでも】

広報さかいは 58.5%（令和 3 年度 57.7%）、市ホームページは 12.6%（令和 3 年度 10.4%）、市役所・区役所内でのパネル展など 8.3%（令和 3 年度 3.5%）、大型ショッピングモール内でのパネル展など 3.6%（令和 3 年度 2.1%）、区民まつりなどのイベント内での広報活動 6.1%（令和 3 年度 3.3%）といずれも令和 3 年度から上昇しており、本市の広報・啓発活動の効果があつたと考える。

	選択項目 (N=412)	回答数	回答数/N
1	広報さかい	241	58.5%
2	市ホームページ	52	12.6%
3	駅構内のポスターやチラシ	15	3.6%
4	市役所・区役所などのポスターやチラシ	55	13.3%
5	スーパーなどの店舗内のポスターやチラシ	14	3.4%
6	4,5以外の場所でのポスターやチラシ	9	2.2%
7	市役所・区役所内でのパネル展など	34	8.3%
8	市役所・区役所前の懸垂幕	5	1.2%
9	大型ショッピングモール内でのパネル展など	15	3.6%
10	区民まつりなどのイベント内での広報活動	25	6.1%
11	テレビ	101	24.5%
12	新聞	50	12.1%
13	インターネット	56	13.6%
14	親族・知人が里親をしている	21	5.1%
15	その他	25	6.1%

[6 4,5 以外の場所でのポスターやチラシ]

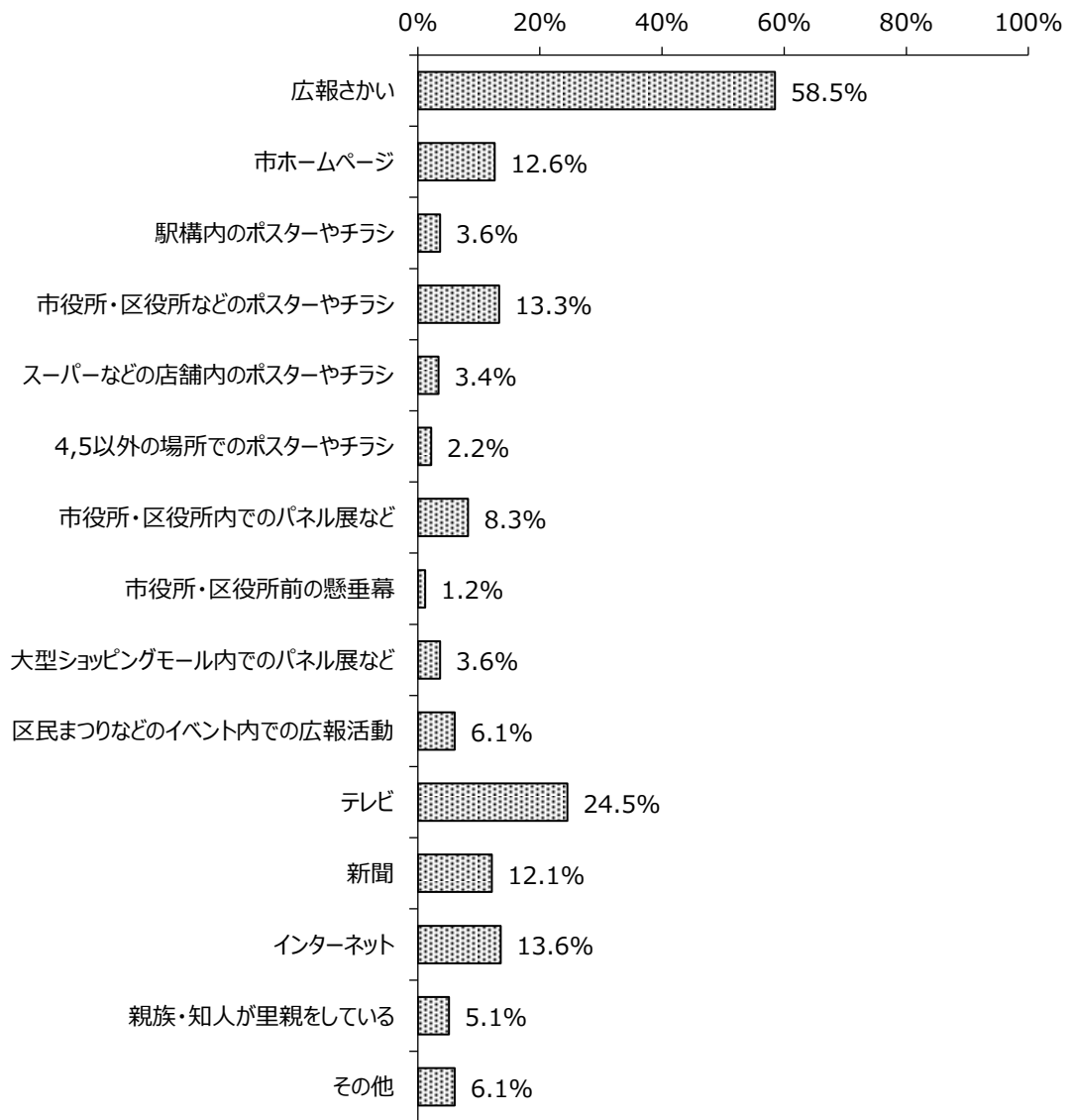
【主な回答】

- 子育て広場
- 郵便局
- マンションのロビー
- お持ち帰りフードについていた箸袋

[15 その他]

【主な回答】

- 大学の講義
- さかい子育て応援アプリ
- 友人
- 北花田の無印良品でのイベント
- まんが
- コンビニ
- チャイルドサポーターの研修
- 図書館
- Twitter
- 市の Facebook でのイベント告知
- 講演会



「里親の実施に必要なもの」

問 79. もし、あなたが里親をしたら、何が必要だと思いますか。

【複数選択可：いくつでも】

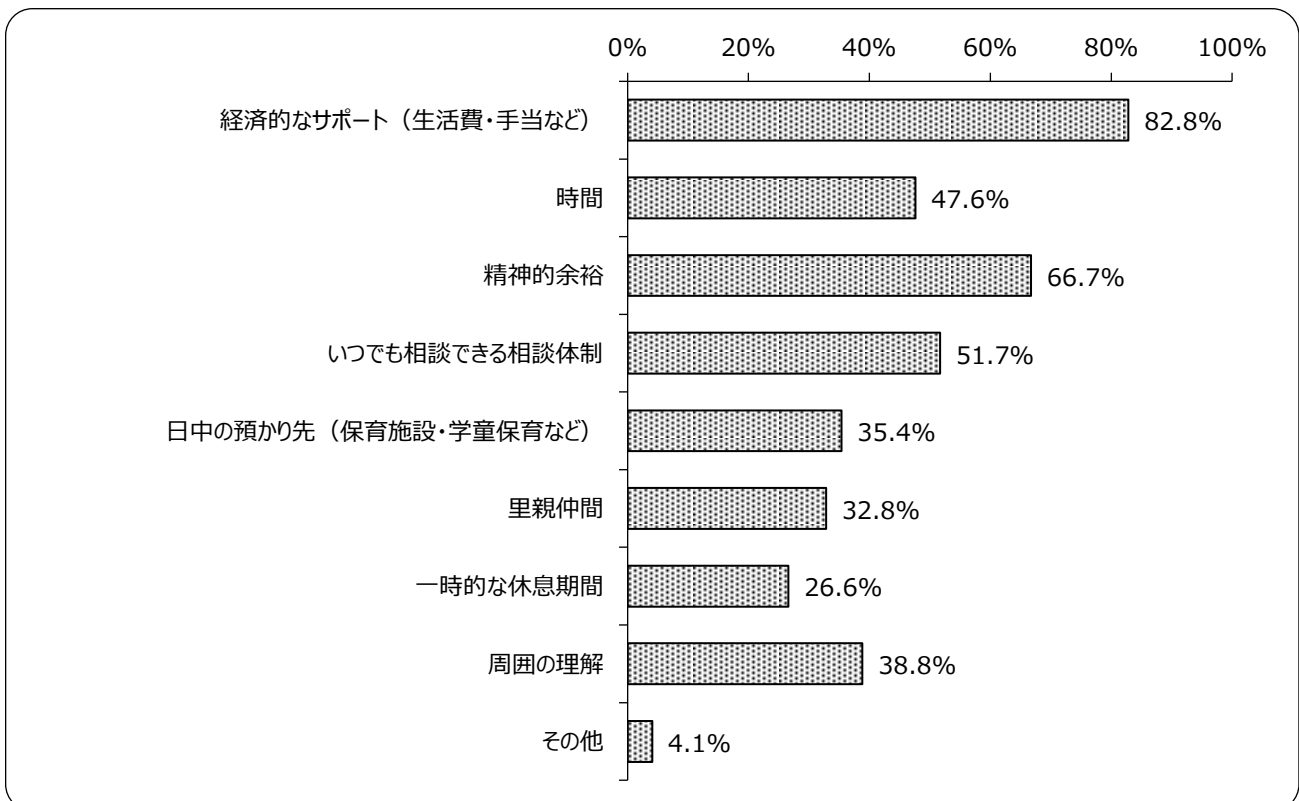
「経済的なサポート（生活費・手当など）」が 82.8%と最も高く、次いで「精神的余裕」が 66.7%、「いつでも相談できる相談体制」が 51.7%と続いた。「時間」（47.6%）についても、約半数の方が必要だと考えている。

	選択項目 (N=466)	回答数	回答数/N
1	経済的なサポート（生活費・手当など）	386	82.8%
2	時間	222	47.6%
3	精神的余裕	311	66.7%
4	いつでも相談できる相談体制	241	51.7%
5	日中の預かり先（保育施設・学童保育など）	165	35.4%
6	里親仲間	153	32.8%
7	一時的な休息期間	124	26.6%
8	周囲の理解	181	38.8%
9	その他	19	4.1%

[9 その他]

【主な回答】

- 定期的な里親サポート研修
- 里親になる強い意志
- 選ぶ権利
- お互いに慣れるまでの時間
- その子の精神的サポート
- 子ども自身の理解、納得
- 里親になるにあたっての知識
- 自分の子と分け隔てなくできる
- 家の広さ、家族の同意



「里親制度にご協力いただけること」

問 80. 本市ではより多くの方に里親制度についてご理解いただき、また、啓発活動にご協力いただきたいと思います。どういった啓発活動であれば、協力できると考えますか。 【複数選択可：いくつでも】

「里親について調べる、自身の理解を深める」が 45.9%と最も高く、次いで「堺市が発信する情報をシェアする」が 30.3%、「里親支援機関の SNS をフォロー・いいねする」が 20.6%、「啓発イベントに参加する」が 18.7%であった。里親について学べる情報や里親に関するイベント情報などを発信することでより広く協力を得ることができると考えられる。

	選択項目 (N=466)	回答数	回答数/N
1	里親になる	34	7.3%
2	堺市が発信する情報をシェアする	141	30.3%
3	里親支援機関のSNSをフォロー・いいねする	96	20.6%
4	チラシやポスター、啓発カードを設置できる	41	8.8%
5	説明会や啓発イベントに会場を提供できる	24	5.2%
6	啓発イベントに参加する	87	18.7%
7	啓発イベントなどで特技を披露するなど出演協力できる (例 マジック、サンドアートなど)	9	1.9%
8	里親について調べる、自身の理解を深める	214	45.9%
9	何もできない	97	20.8%
10	その他	20	4.3%

[10 その他]

【主な回答】

- 施設ボランティアとして交流
- 有名な方の里親経験を載せる、里親のインフルエンサーを見つける
- 同じ年代の人が里親をされている体験談を聞きたい。
- 実子への制度の話題提供
- 学校教育で、小さい頃から、理解を促す。
- 知人に里親制度の必要性や概要を伝える。

